

2017年3月期 決算説明会資料

2016年4月1日～2017年3月31日

株式会社マンドム
(証券コード 4917)





目次

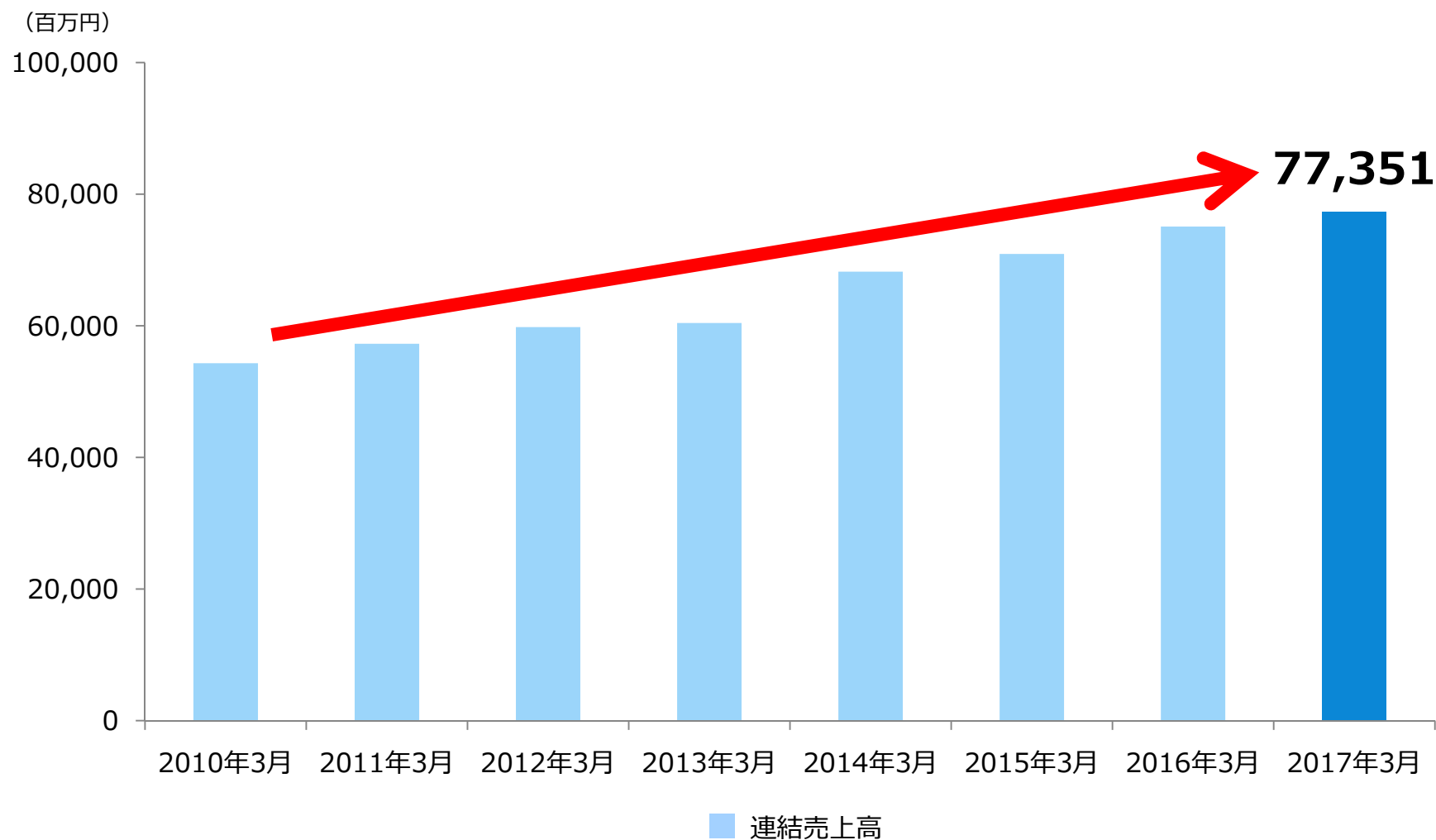
1. 2017年3月期決算
 2. 第11次中期3ヵ年経営計画(MP-11)総括
 3. VISION2027
 4. 第12次中期3ヵ年経営計画(MP-12)
 5. 2018年3月期 通期業績見通し
- ◆ 参考資料

1. 2017年3月期決算

1. 2017年3月期決算

1) 2017年3月期決算は連結売上高、各段階利益共に順調に推移

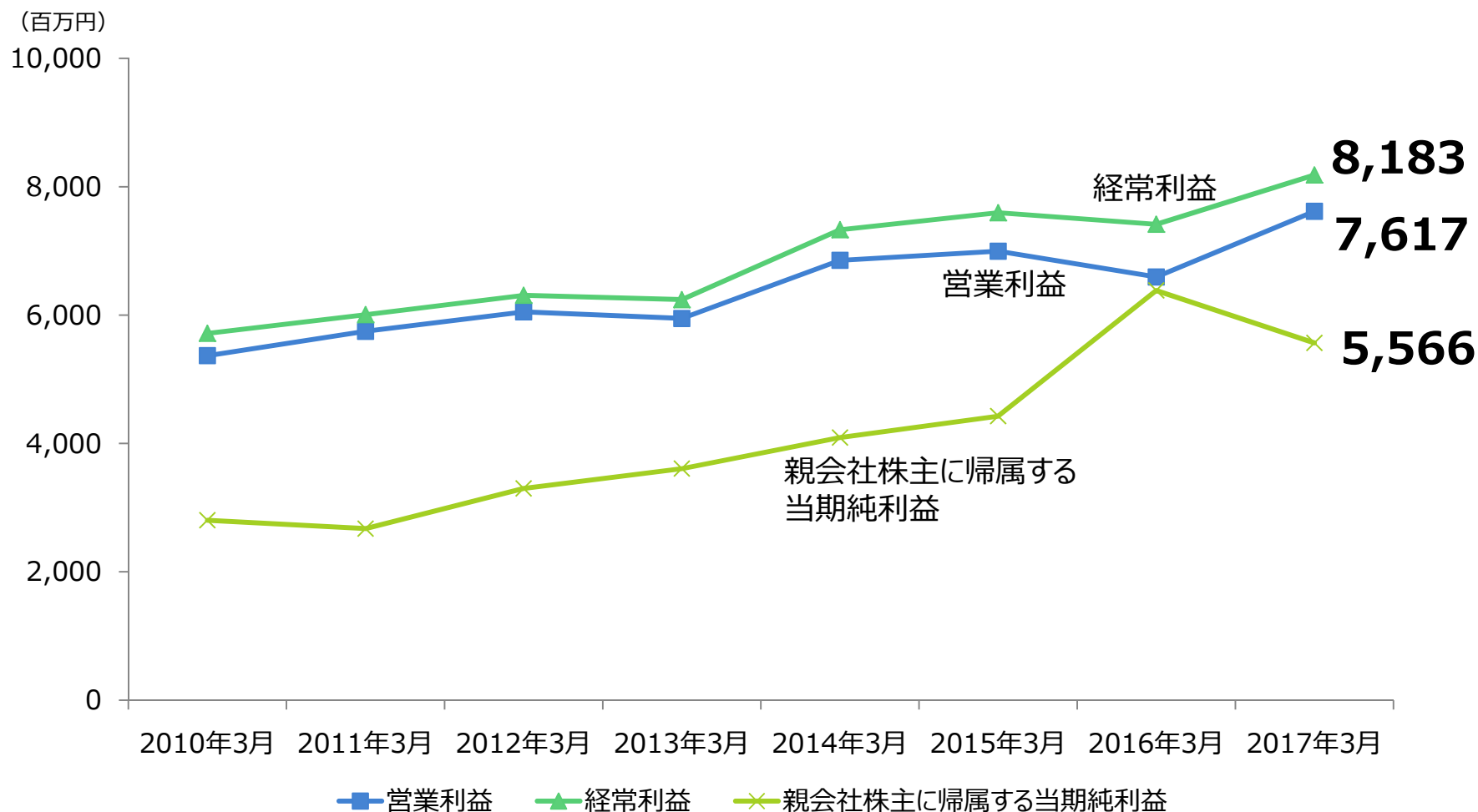
・連結売上高 7期連続過去最高を更新



1. 2017年3月期決算

1) 2017年3月期決算は連結売上高、各段階利益共に順調に推移

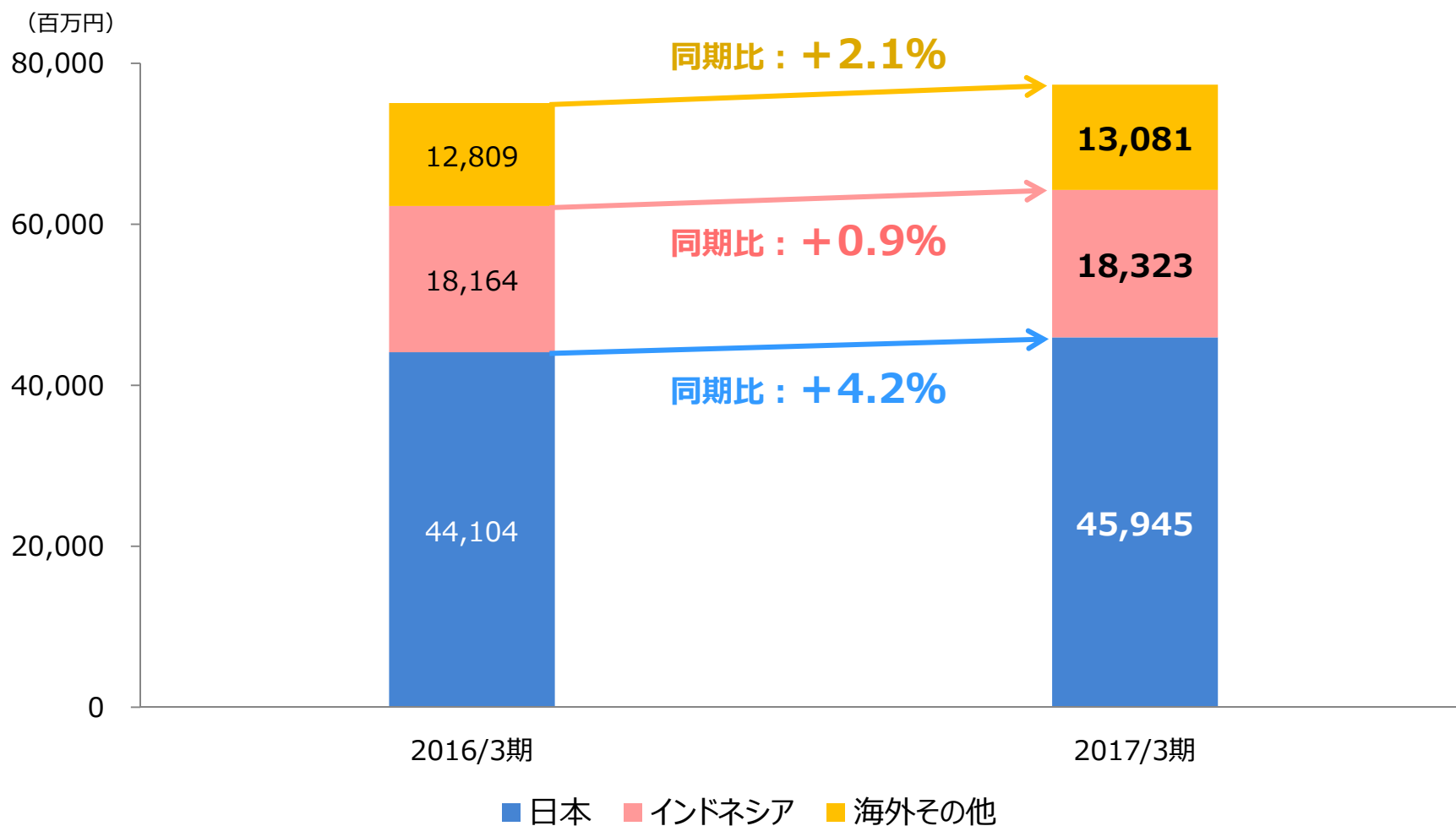
・連結営業利益、連結経常利益 過去最高を更新



1. 2017年3月期決算 <所在地別売上高>

2)円高による円換算額の減少があるものの、現地通貨ベースでは順調に推移

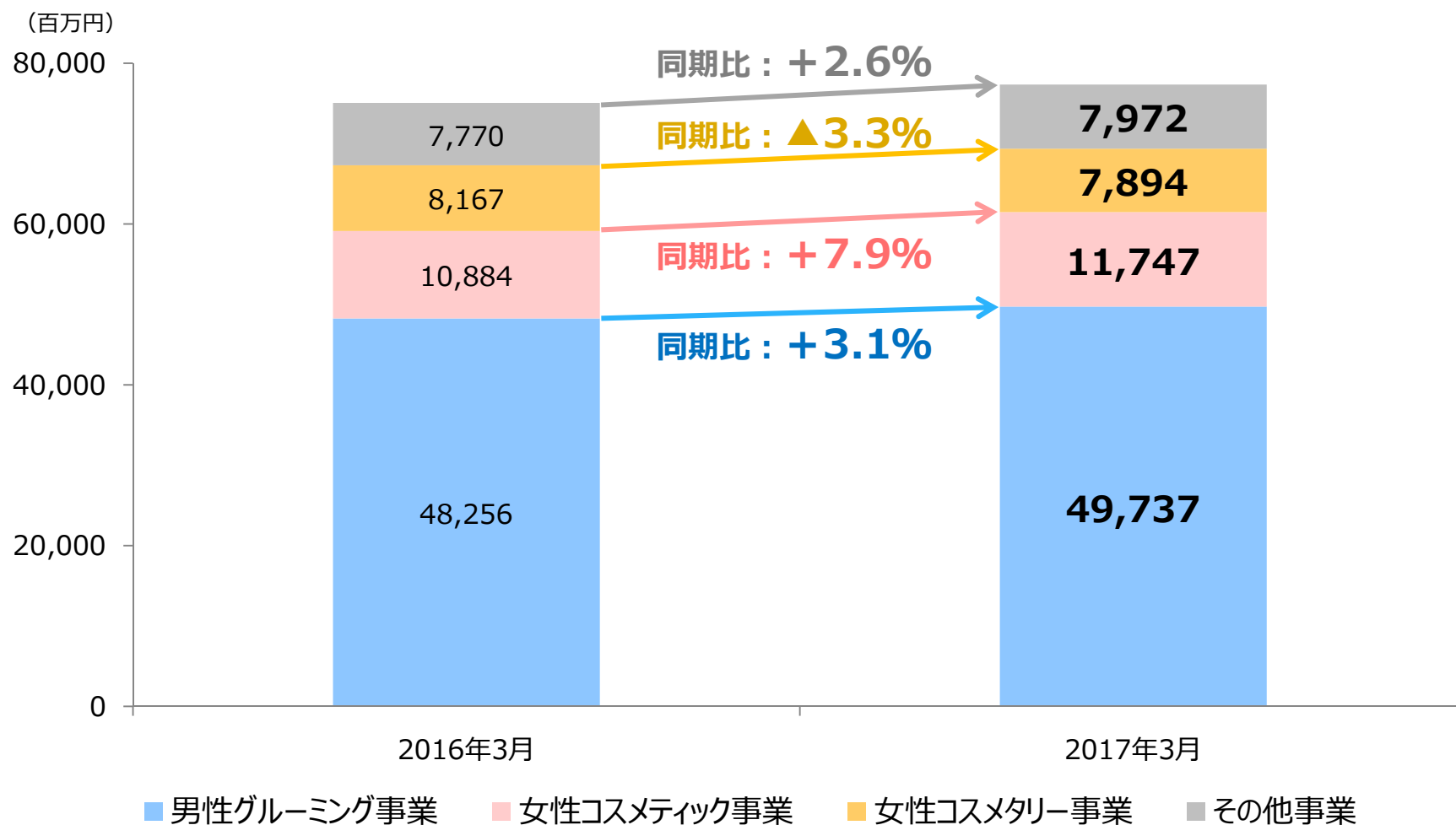
・連結売上高 海外比率は40.6%



1. 2017年3月期決算 <事業別売上高>

3) 女性コスメティック事業では、ビフェスタが国内外で好調に推移

・女性分野は200億円に迫るほどに成長



1. 2017年3月期決算 <事業推進の概況（日本）>

男性グルーミング事業

GATSBY 【ボディケア】

- ・残暑の影響もあり、夏シーズン品は売上を拡大
- ・今春「スポットデオドラント」シリーズを発売し、TVCMも投下

■ デオドラントボディペーパー



■ ギャツビー スポットデオドラントシリーズ



1. 2017年3月期決算 <事業推進の概況（日本）>

男性グルーミング事業

LÚCIDO【ミドルケア】

- ・「ニオイケア」シリーズは順調に市場拡大中
- ・今春「カラダと頭皮のデオペーパー」を発売
- ・白髪対象の「ヘアカラー」シリーズも実績好調

■カラダと頭皮のデオペーパー



■ヘアカラーシリーズ



1. 2017年3月期決算 <事業推進の概況（日本）>

女性コスメティック事業

Bifesta 【クレンジングシート】

ビフェスタ

・好調のクレンジングシートから、今春 オイルインタイプを追加発売

■うる落ち水クレンジングシート



■クレンジングシート オイルイン



1. 2017年3月期決算 <事業推進の概況（日本）>

女性コスメティック事業

Barrier Repair 【スキンケアシリーズ】

・30代女性の“劣肌”に対応する「スキンケアシリーズ」を新発売

■ スキンケアシリーズ



■ 認知拡大のためのTVCMを投下



女性コスメタリー事業

LÚCIDO-L【オイルトリートメントシリーズ】

- ・アルガンオイル配合「オイルトリートメント」シリーズが引き続き好調
- ・2016年8月追加の「#EXヘアオイル エッセンスチャージ」も実績に大きく貢献



男性グルーミング事業

GATSBY 【ヘアスタイリング】

- ・「スタイリングポマード」が引き続き好調
- ・「シュプリーム ホールド」とミニサイズを追加発売し、実績拡大



- ・「スタイリングワックス」シリーズも好調を維持
- ・「スタイリングポマード」と共に、スタイリングカテゴリーの売上を拡大



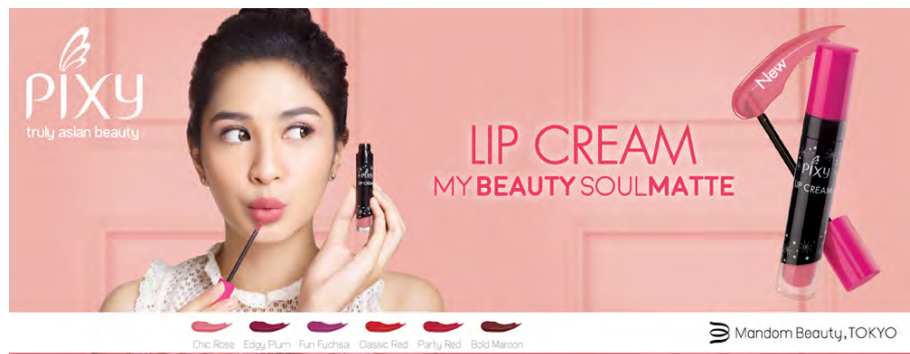
女性コスメティック事業

PIXY
truly asian beauty

【メイクアップ】

- ・ヤング層へのアプローチを狙った新製品「2wayケーキ カバースムーズ」、
「リップクリーム」を発売
- ・特に「リップクリーム」は反響も大きく、今後の実績貢献に期待

■リップクリーム



■2wayケーキ カバースムーズ



男性グルーミング事業

中国 × 「ヘアワックス」

- ・大学生を中心としたヤング層における、ヘアを“つくりこむ”ウオントの高まり
- ・大学のキャンパスで「スタイリング講座」等のイベントを開催し、ヘアワックスユーザーを開拓



男性グルーミング事業

台湾 × 「フェイシャルペーパー」

- ・顔のギラツキ、ベタツキを気にする傾向が高まり、フェイシャルペーパー需要が拡大
- ・マラソン大会や販売店でのサンプリングにより着実に市場を開拓



女性コスメティック事業

アジア各国 × 「クレンジングローション」

- ・アジア各国でメイク落とし剤を使用する習慣が増加
- ・BAクレンジングローションを市場に提案し、市場の動きと共に実績を拡大
- ・タイやシンガポールを筆頭に各国で市場に定着



シンガポールでの店頭展開・サンプリング



タイでのイベントブース



台湾での店頭における
推奨販売

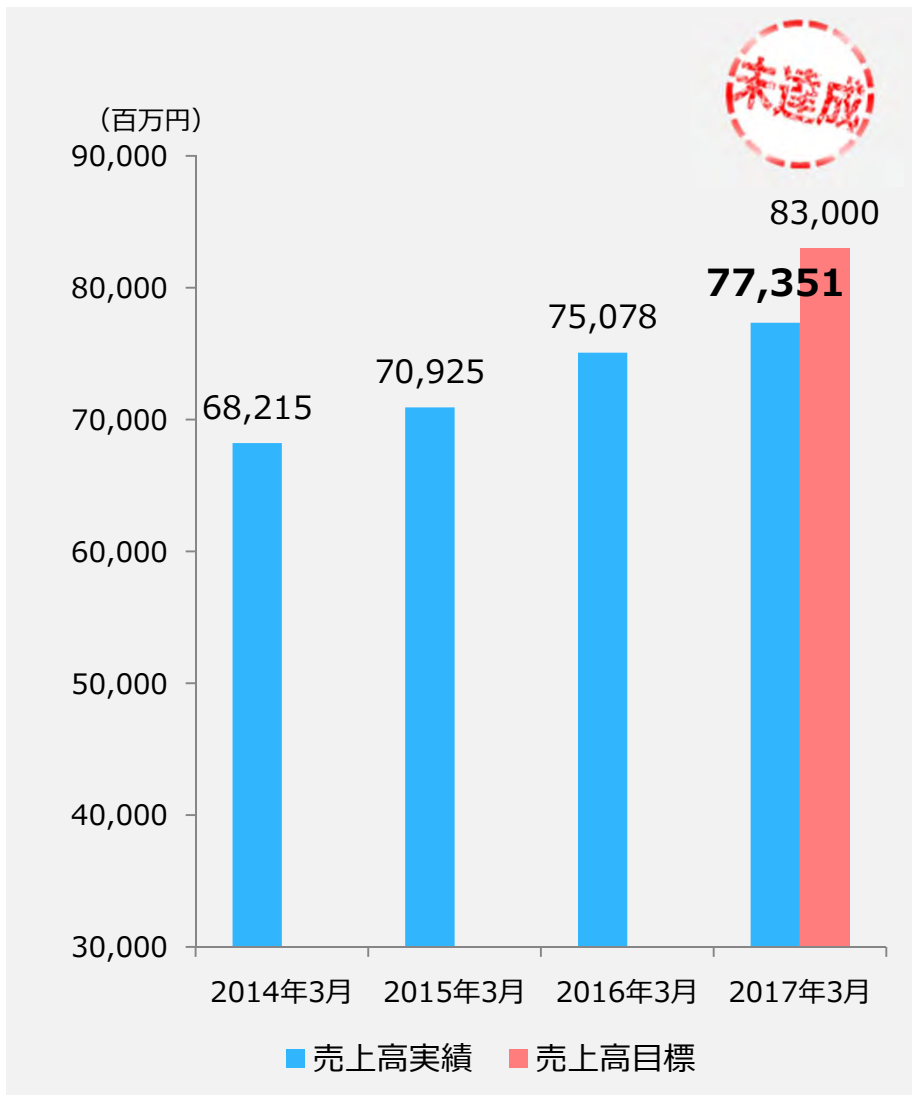
2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

(2015年3月期～2017年3月期)

2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

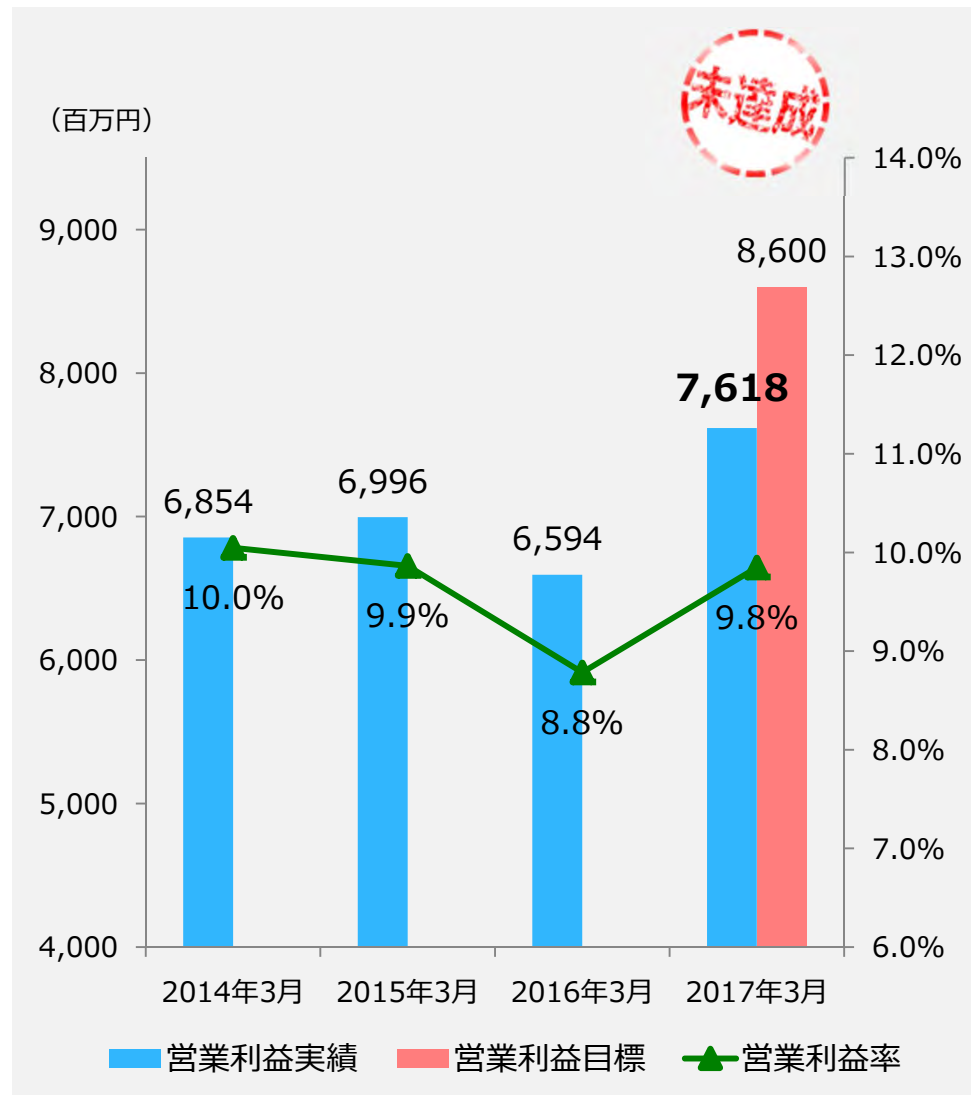
【成長性】

連結売上高 MP-11最終年度 **830億円**

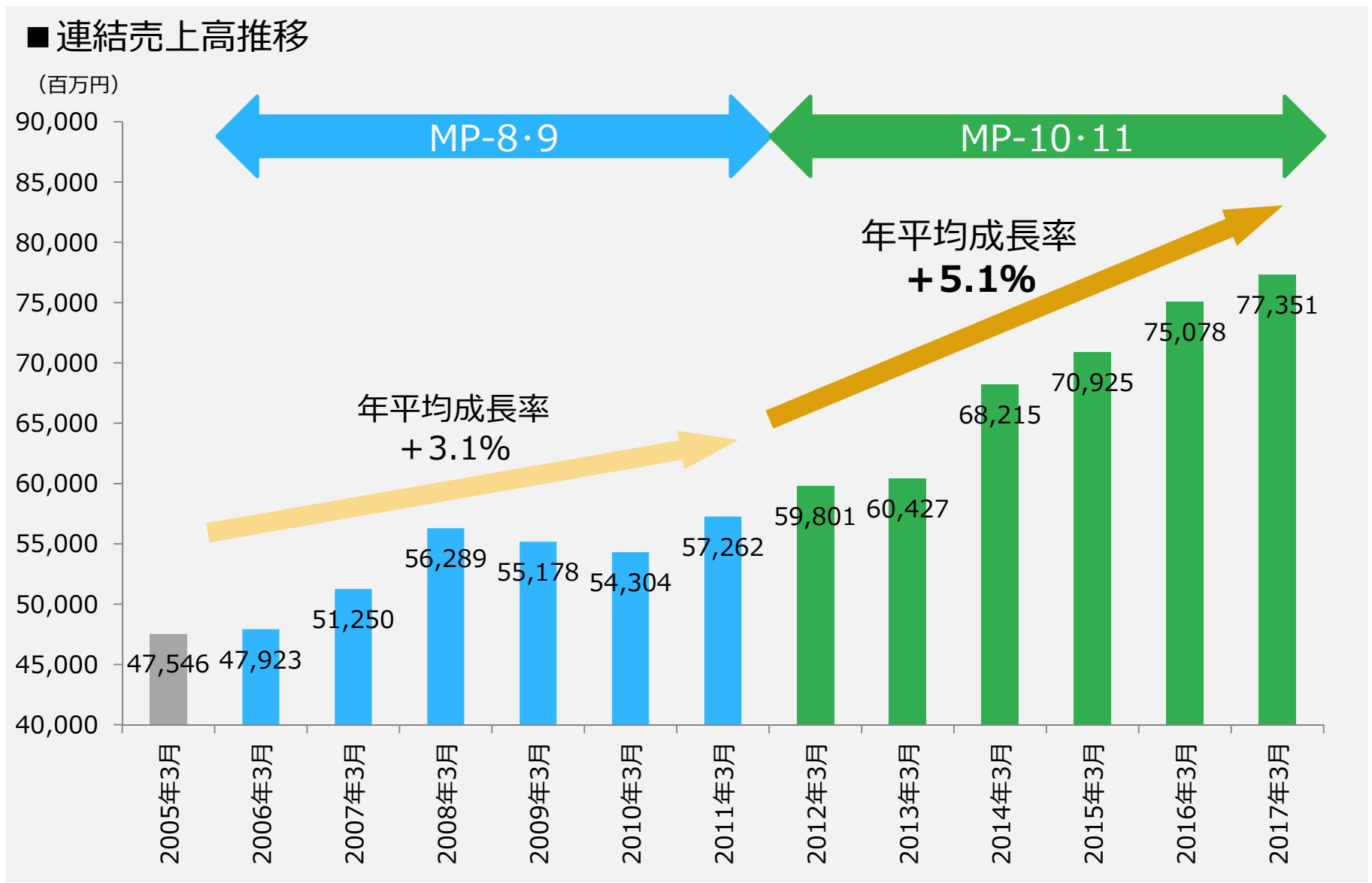


【収益性】

連結営業利益 MP-11最終年度 **86億円**



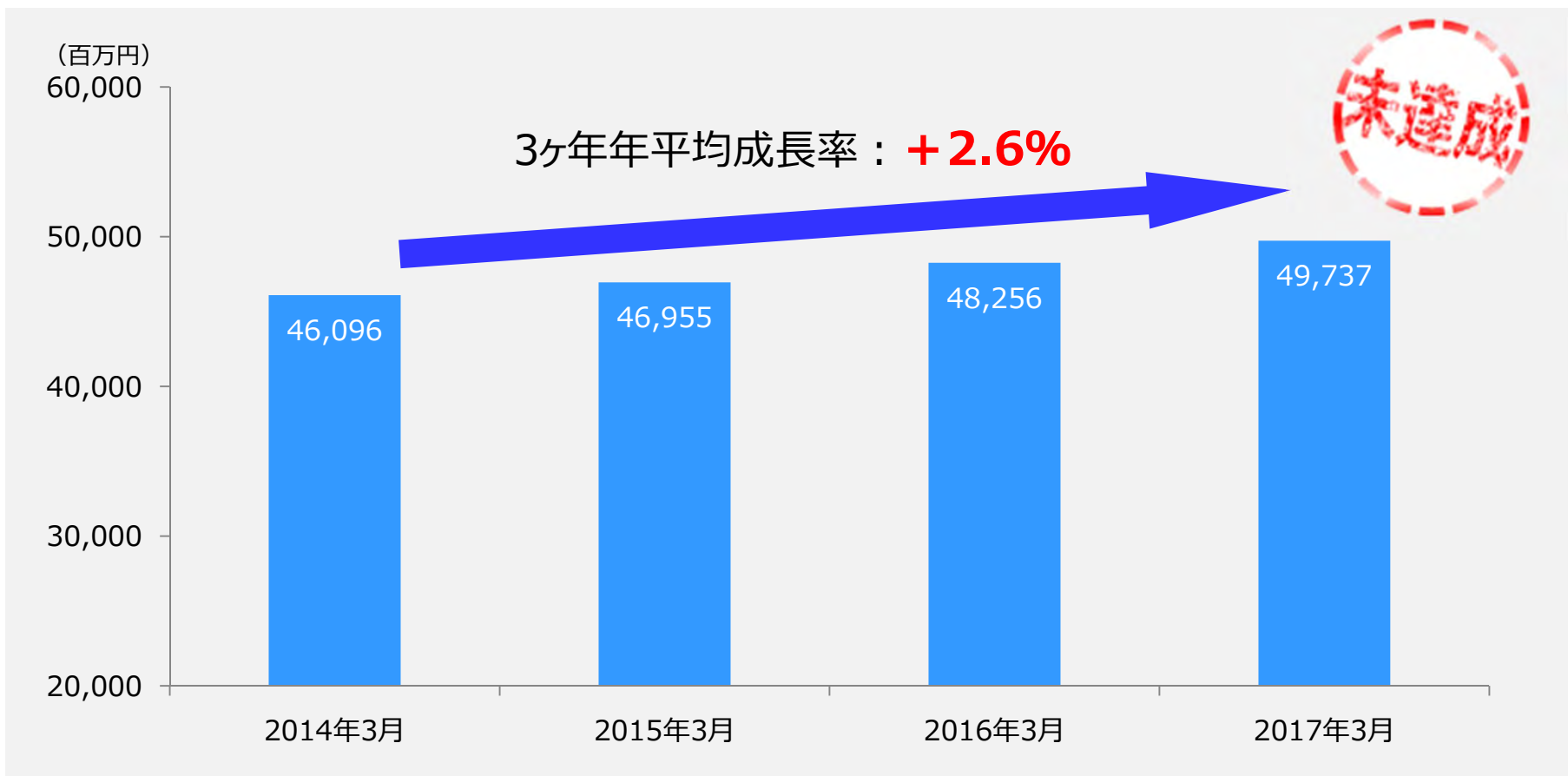
2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括



MP-10・11の6カ年では、その前の6カ年に比べて成長性回帰を実現

2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

【成長性】 男性グルーミング事業の年平均成長率 **5.2%**以上



ギャツビー スタイルングポマード
(インドネシア)

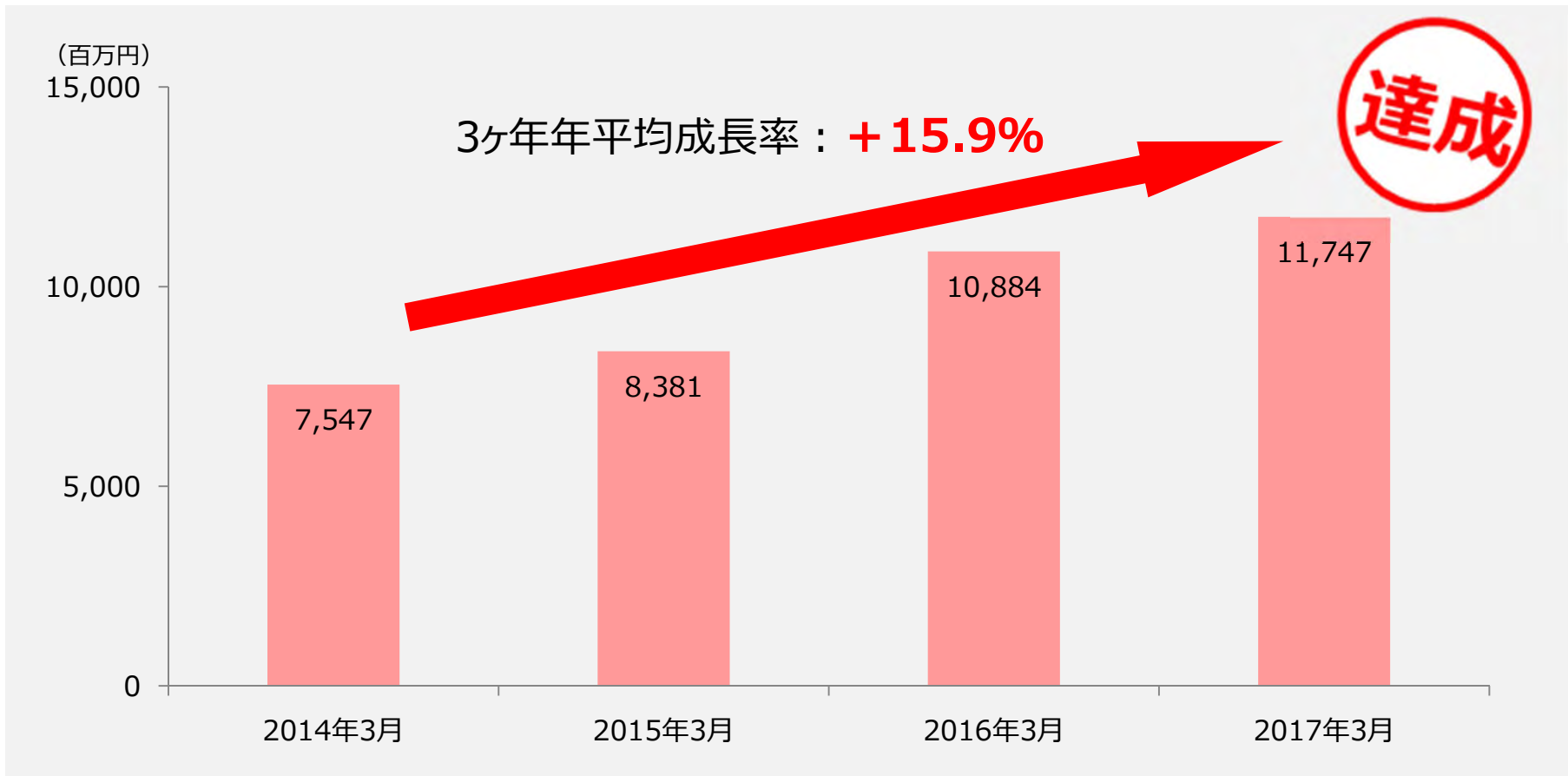


ルシード ニオイケアシリーズ
(日本)



2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

【成長性】女性コスメティック事業の年平均成長率 **15.0%**以上

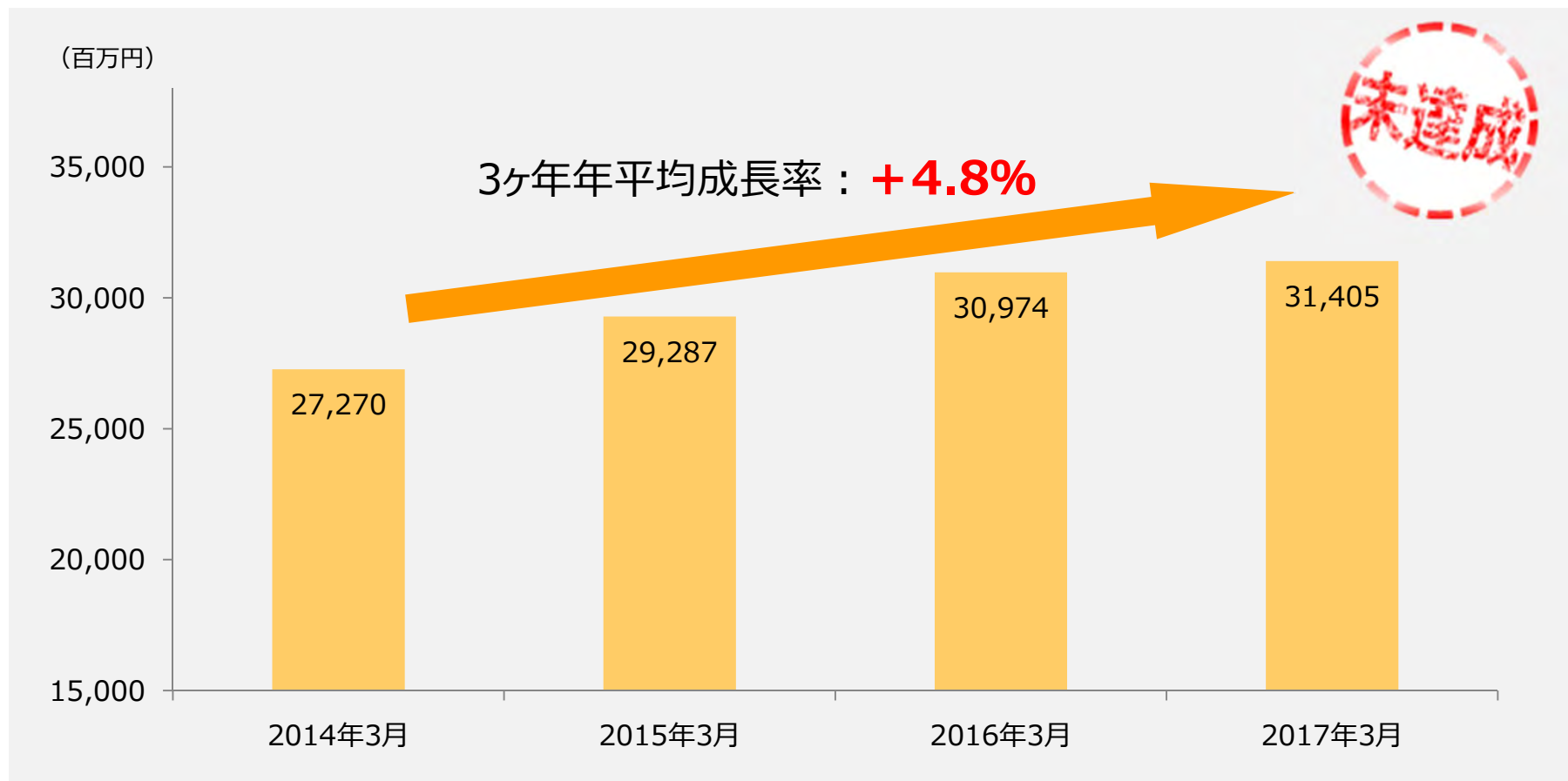


ビフェスタ
クレンジングシリーズ
(日本・海外)



2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

【成長性】海外事業の年平均成長率 **11.4%**以上



ギャツビー スタyling
(中国)

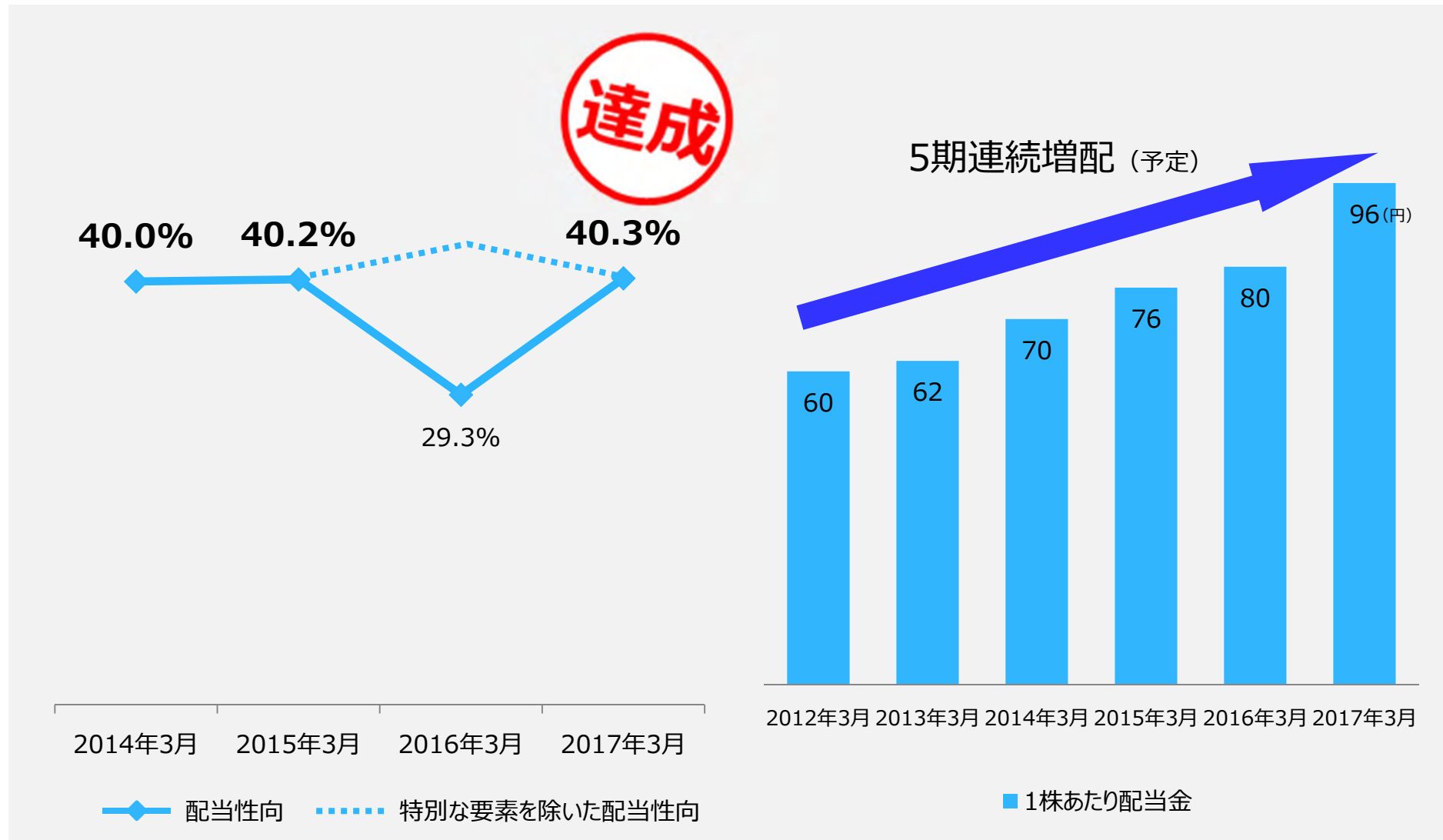


ビフェスタ
(中国)



2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

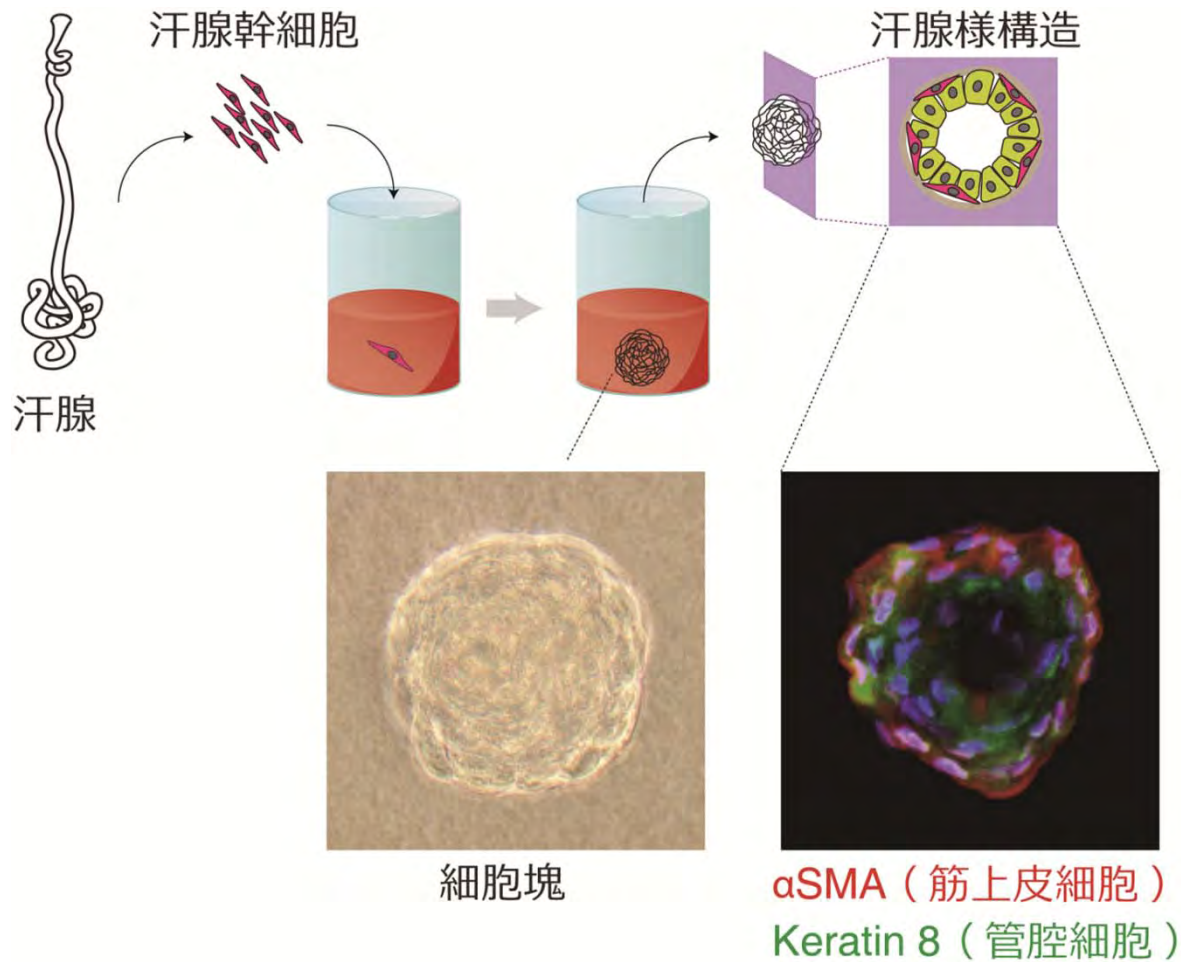
【株主還元】連結配当性向 特別な要素を除いた連結ベース **40%以上**



2. 第11次中期3カ年経営計画(MP-11)総括

【トピック】先端化粧品科学共同研究講座での研究成果について

ヒトの汗腺幹細胞を発見し、生体外での汗腺様構造体の再生に成功



3. VISION2027

3. VISION2027

激変・激動・未来が不確実な時代

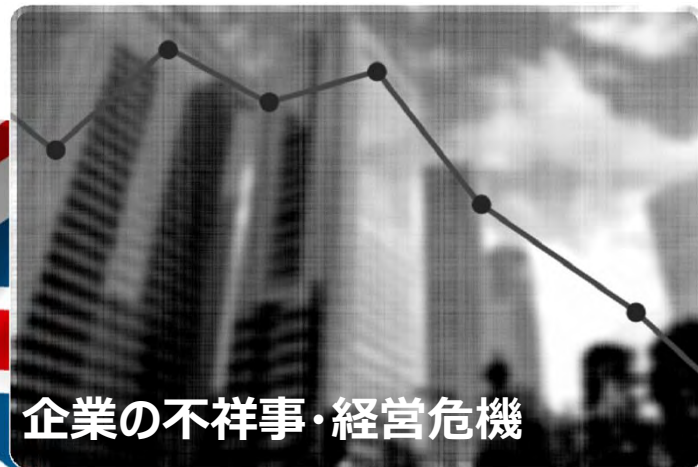
トランプ大統領就任



イギリスEU離脱



企業の不祥事・経営危機



増え続けるアジア人口



進む日本の少子高齢化

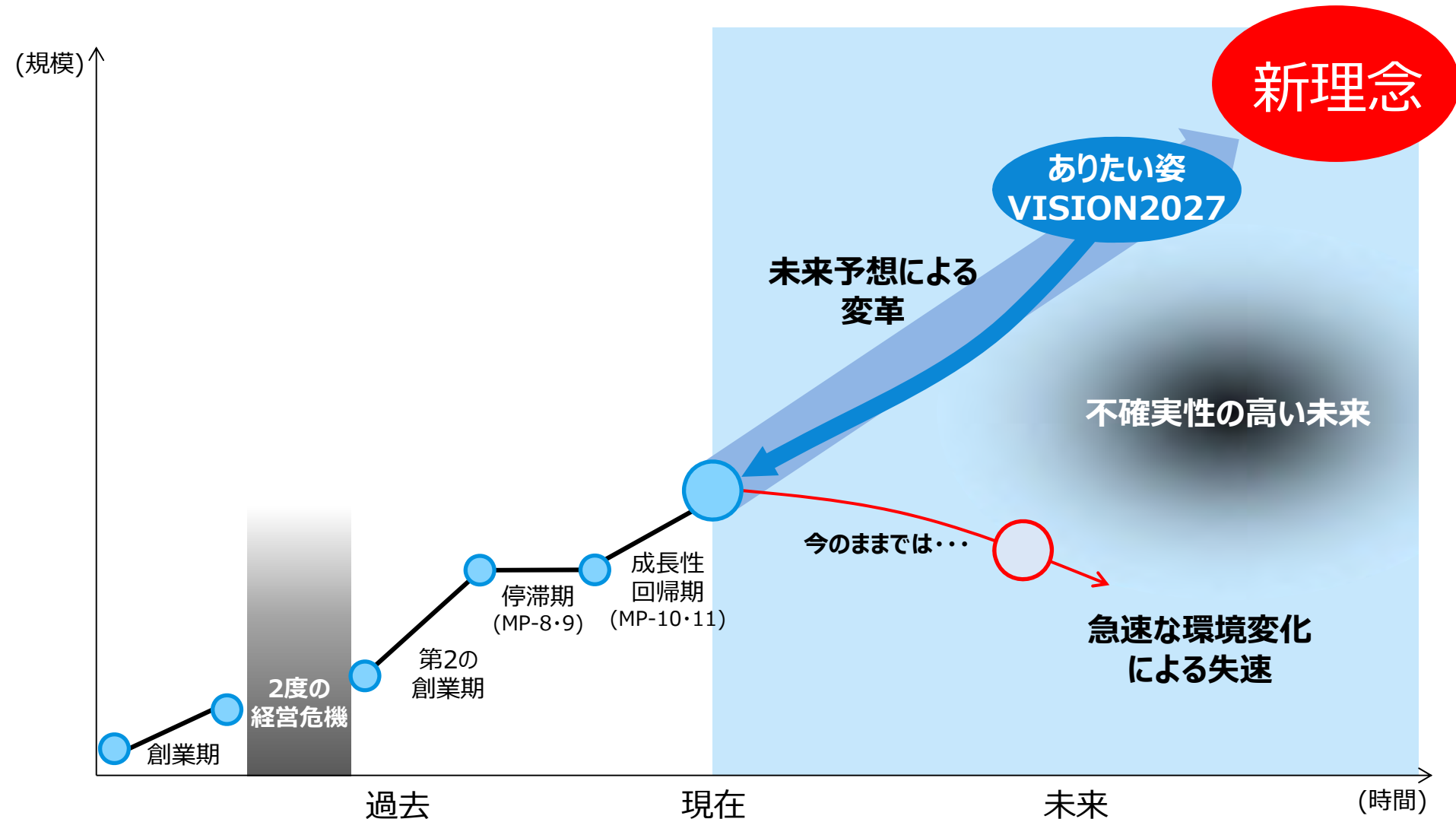


AIの進化



3. VISION2027

不確実性が高い時代では、自ら進化 = 新しい理念で、
ありたい姿 = 未来を創る 必要がある



マンダムの使命（＝新理念）

■ 新理念体系

MANDOM MISSION

Human to Human

私たちマンダムは、健康と清潔と美を通じて、奔放に大胆に、
あなたの日常を発見と感動で満たす「人間系」企業です

MANDOM PRINCIPLES

生活者発・生活者着
チャレンジ・チェンジ・イノベーション
全員参画
社会との共存・共生・共創
人財主義

MANDOM SPIRIT

お役立ち 人間尊重 自由闊達

マンダムの夢 (=ビジョン)



VISION
2027

総合化粧品ではなく
唯一無二の強みを持った
化粧品会社

具体的な会社像

- 1.「常に本物を提案する」会社
- 2.「Global & Only One」な会社
- 3.「Exciting & Excellent」な会社

ビジョンスローガン

オンリーワンの強みを持ったグローバル10億人のお役立ち

基本方針

1. アジアの成長を取り込んだ真のグローバルカンパニーへの進化
2. 男性事業のお役立ちの更なる深化と、女性事業における積極的投資および拡大
3. 本物を提供するストック型マンダムワールドづくり

■ イメージ

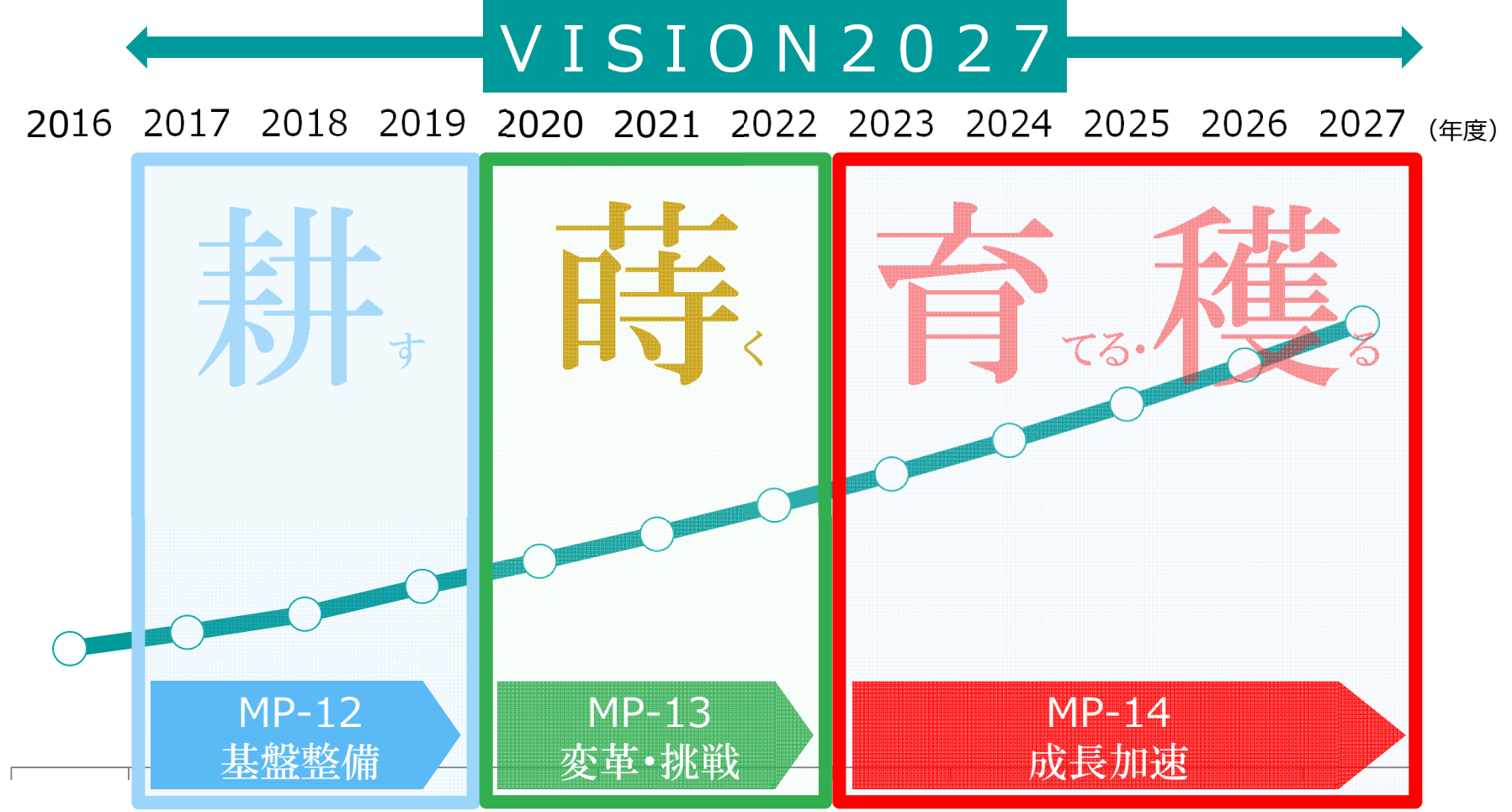


4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

(2018年3月期～2020年3月期)

4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

■ MP-12の位置づけ



VISION2027実現のための企業基盤整備

経営基本方針

1. カテゴリー戦略の推進とブランド価値向上の徹底
2. インドネシアを中核にした海外事業の成長性向上
3. グループオペレーション体制の構築と単位あたり生産性の向上

4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

1. カテゴリー戦略の推進とブランド価値向上の徹底

1) 強固な柱となるカテゴリーの育成

- ・女性分野拡大：既存カテゴリーの数量拡大、新規カテゴリーへの挑戦
- ・ミドル市場向け化粧品の強化



4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

1. カテゴリー戦略の推進とブランド価値向上の徹底

2) ブランド価値向上

- ・展開各国の多様性に応じたブランドの育成と、グローバル視点での価値向上
- ・生活者との強い絆を創るための新たなコミュニケーションモデルの構築



GATSBY

Bifesta
ビフェスタ

4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

2. インドネシアを中核にした海外事業の成長性向上

1) インドネシア：マス中間所得層へのお役立ち拡大



トラディショナルトレード店頭



モダントレード店頭

4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

2. インドネシアを中核にした海外事業の成長性向上

2) その他海外：各国生活者ウォンツ把握による独自のマーケティング推進と、収益性向上の実現



シンガポール
店頭展開



インドネシア
屋外広告



カンボジア
ギャツビーマガジン

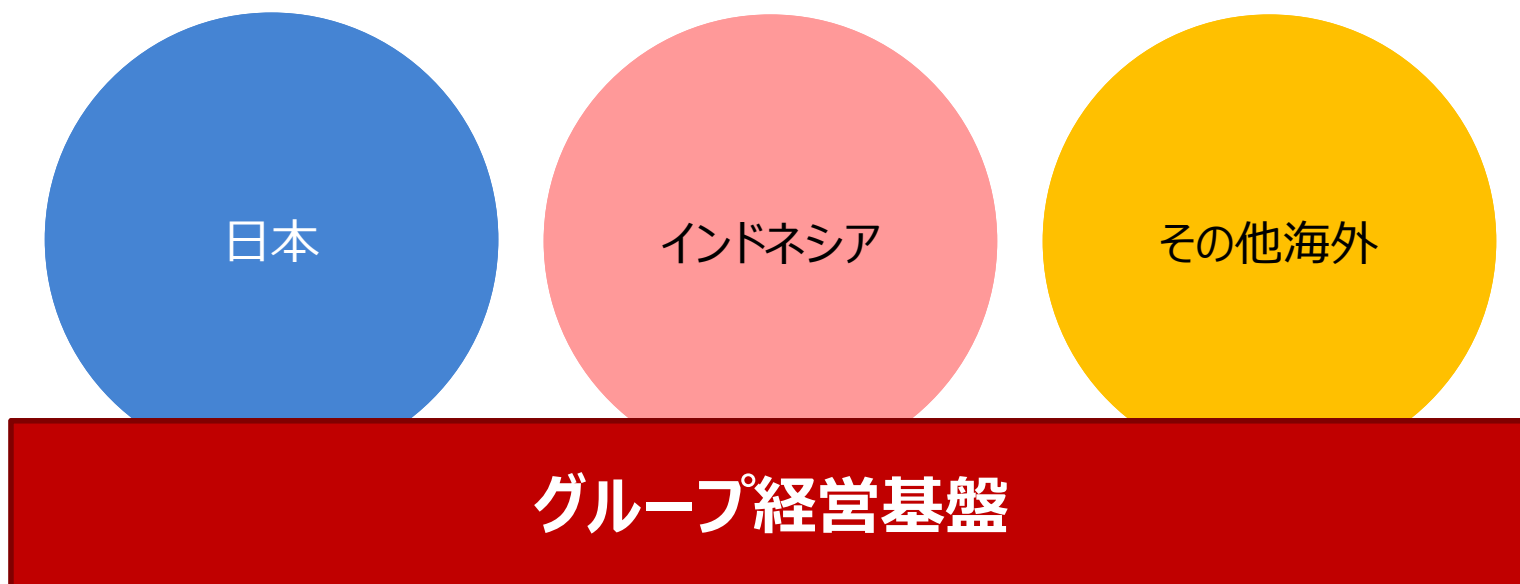


タイ
ブロッガー施策

4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

3. グループオペレーション体制の構築と単位あたり生産性の向上

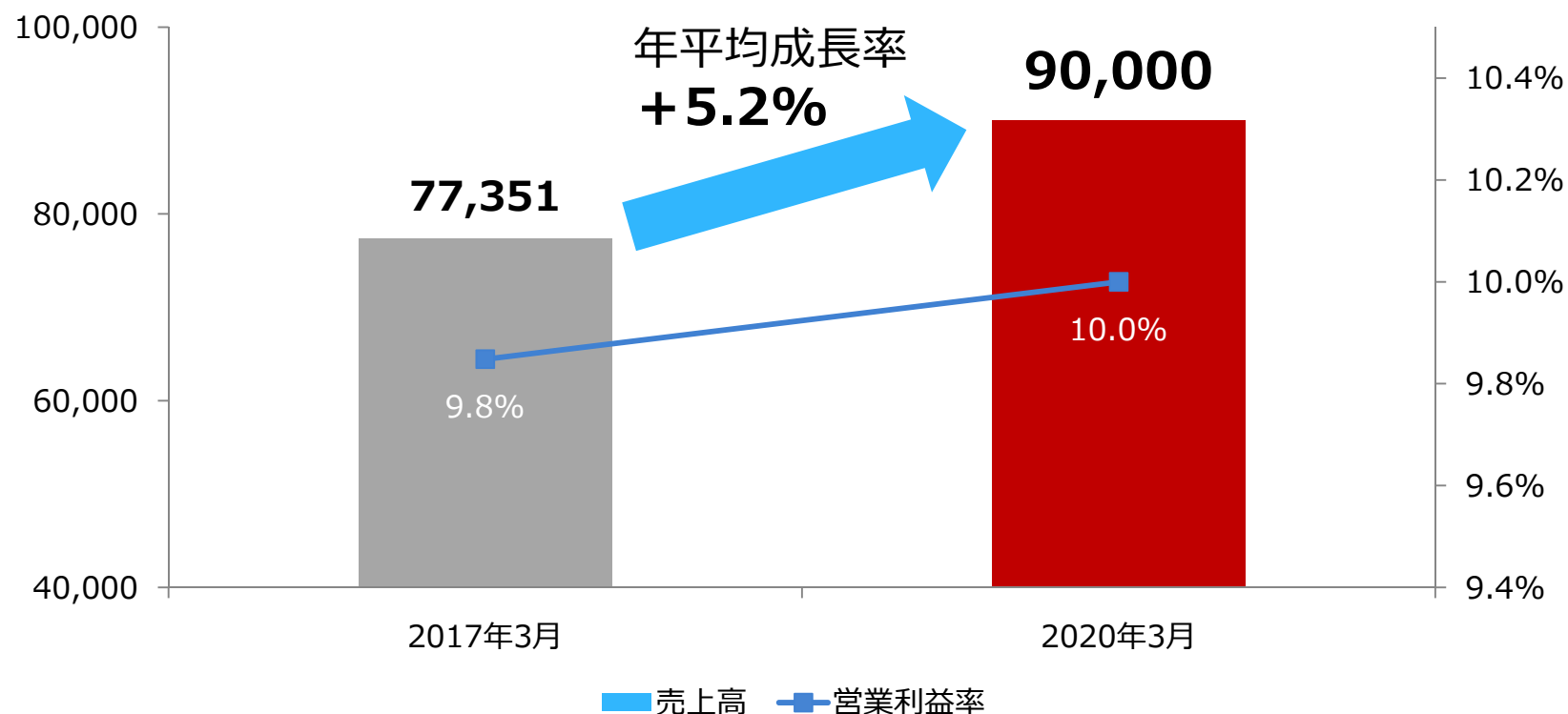
- 1) グループ人事制度、会計システム、情報システムの整備による意思決定の精度・スピードの向上と単位あたりの生産性を高める体制構築
- 2) 事業会社における迅速な戦術策定と遂行が出来る仕組み構築



4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

■ 経営基本目標

【成長性】 連結売上高 MP-12最終年度 **900億円**



4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

■ 経営基本目標

【成長性】

男性事業
年平均成長率

3%以上



女性事業
年平均成長率

10%以上



海外
年平均成長率

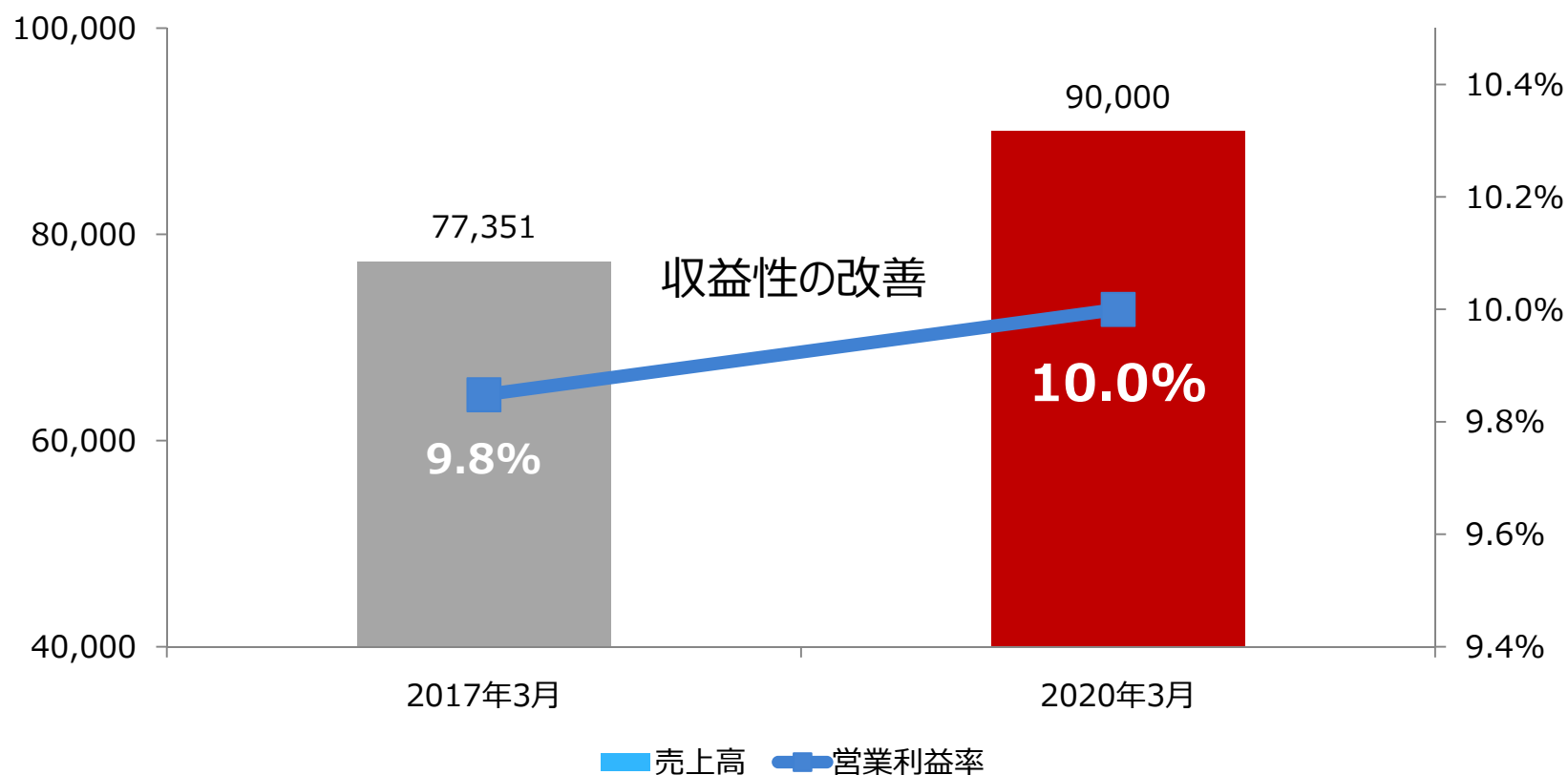
10%以上



4. 第12次中期3カ年経営計画(MP-12)

■ 経営基本目標

【収益性】 連結営業利益率 **10%**



【株主還元】 連結配当性向 特別な要素を除いた連結ベース **40%以上**

5. 2018年3月期 通期業績見通し

5. 2018年3月期 通期業績見通し

2018年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2018/3期						2017/3期	
	通期			第2四半期			実績	
	業績予想	増減額	同期比	業績予想	増減額	同期比	通期	第2四半期
売上高	80,000	2,648	103.4%	43,000	674	101.6%	77,351	42,325
営業利益	8,000	382	105.0%	5,100	▲584	89.7%	7,617	5,684
経常利益	8,500	316	103.9%	5,400	▲627	89.6%	8,183	6,027
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,600	33	100.6%	3,650	▲387	90.4%	5,566	4,037

5. 2018年3月期 通期業績見通し

2018年3月期 連結業績予想 増減額内訳 (対前期)

(単位：百万円)

売上高

2,648

売上原価率

0.5%

販管費

630

営業利益

382

経常利益

316

親会社株主に
帰属する当期純利益

33

計画の前提

■売上高

- 【日本】
 - ・男女夏シーズン品の重点強化
 - ・男性フェイスケアカテゴリー強化
 - ・女性スキンケアの展開強化

- 【インドネシア】
 - ・「ギャツビー」スタイリングカテゴリー強化
 - ・「ピクシー」競争力向上

- 【その他海外】
 - ・「ギャツビー」各国与件にあわせた強化
 - ・「ビフェスタ」継続強化

■販売費

- 【全体】
 - ・女性分野への積極的な投資を継続

- 【インドネシア】
 - ・成長のための積極的な投資を継続
- 【その他海外】

■リスク要因

- 【日本】
 - ・天候不順による夏シーズン品の売上減

- 【インドネシア】
 - ・現地通貨安による海外売上高の円換算額減
- 【その他海外】

◆ 參考資料

(参考資料) 2017年3月期 通期連結業績概要

(単位：百万円)

	通 期					
	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比	前期レート 換算比	計画比
売上高	77,351	75,078	2,272	103.0%	107.9%	100.7%
営業利益	7,617	6,594	1,023	115.5%	—	102.9%
経常利益	8,183	7,415	768	110.4%	—	103.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,566	6,383	▲ 816	87.2%	—	111.3%

ROE	9.1%	11.0%
EPS	238.10円	273.04円

配当性向	40.3%	29.3%
------	-------	-------

■ 売上高・営業利益・経常利益は過去最高を更新

(参考資料) 連結売上高

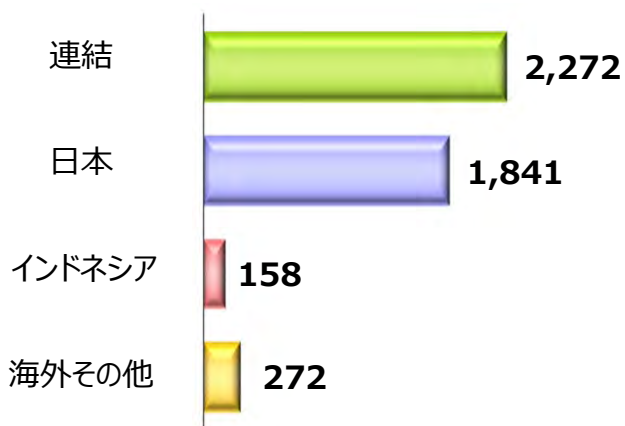
2-1.所在地別売上高

(単位：百万円)

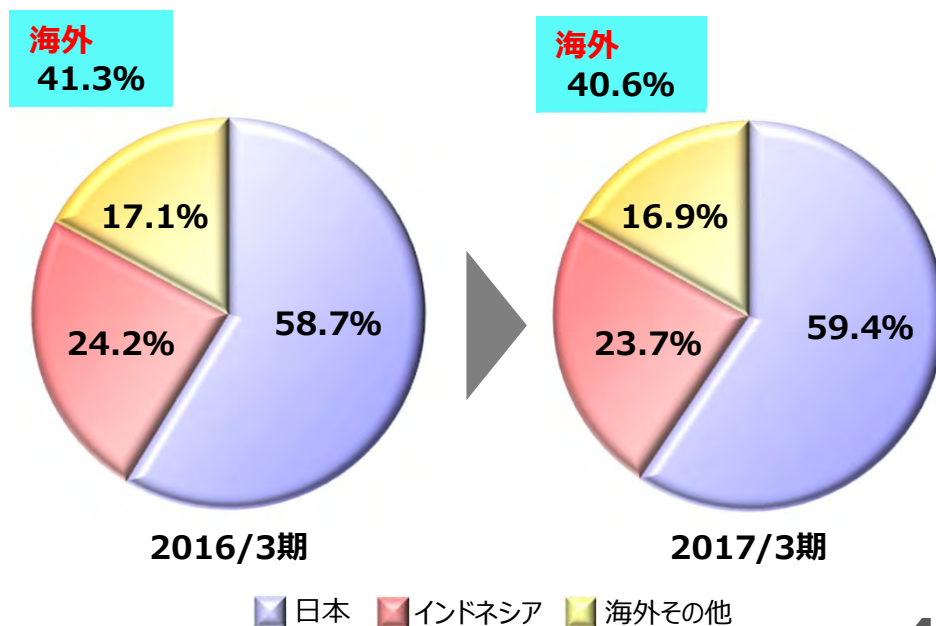
	通		期	
	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	77,351	75,078	2,272	103.0%
日本	45,945	44,104	1,841	104.2%
インドネシア	18,323	18,164	158	100.9%
海外その他	13,081	12,809	272	102.1%

2-2.所在地別売上高 同期増減額内訳

(単位：百万円)



2-3.所在地別売上高 同期構成比推移

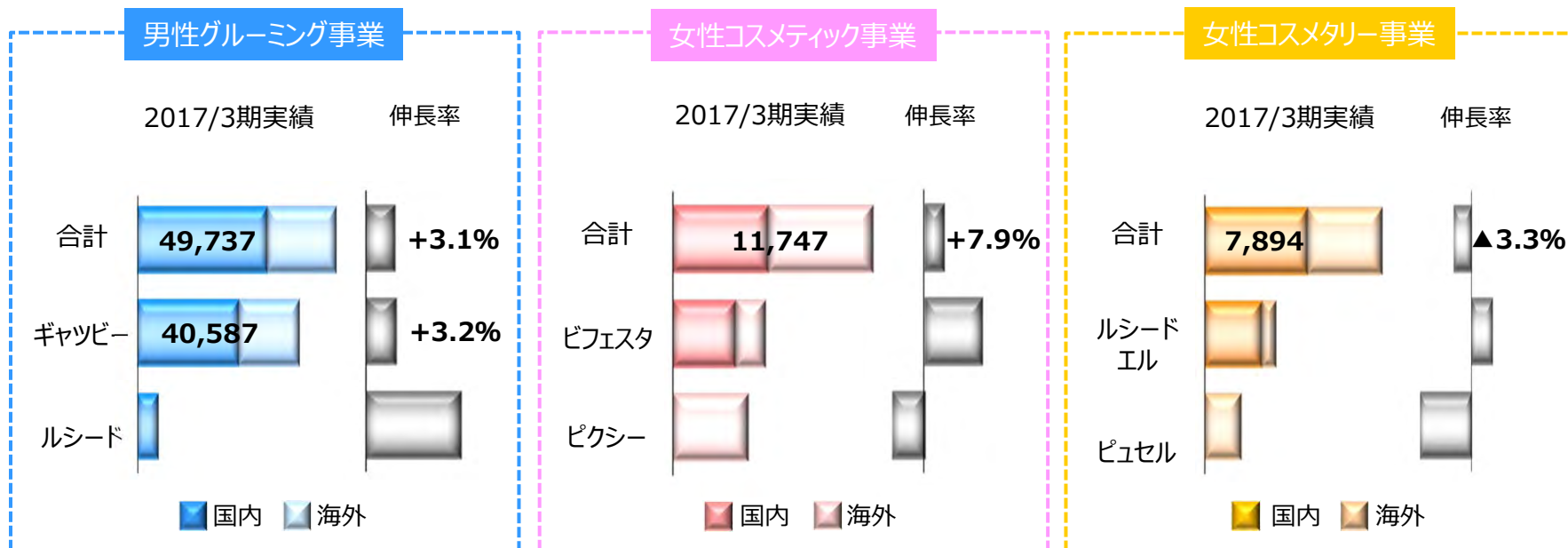


(参考資料) 連結売上高

2-4.事業別売上高

(単位：百万円)

	通		期	
	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	77,351	75,078	2,272	103.0%
男性グーミング事業	49,737	48,256	1,481	103.1%
ギャツビー	40,587	39,319	1,268	103.2%
女性コスメティック事業	11,747	10,884	862	107.9%
女性コスメタリー事業	7,894	8,167	▲ 273	96.7%
その他事業	7,972	7,770	202	102.6%



(参考資料) 連結段階利益

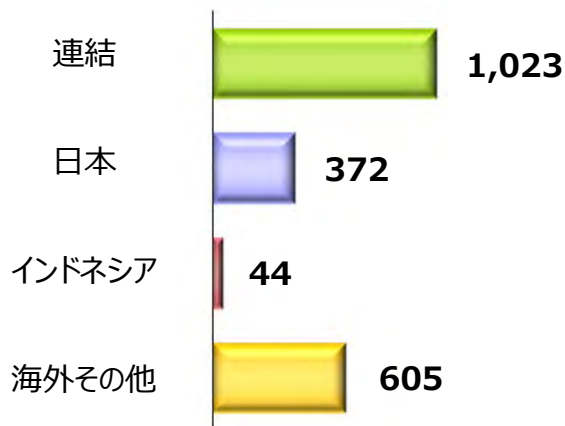
3-1.所在地別営業利益

(単位：百万円)

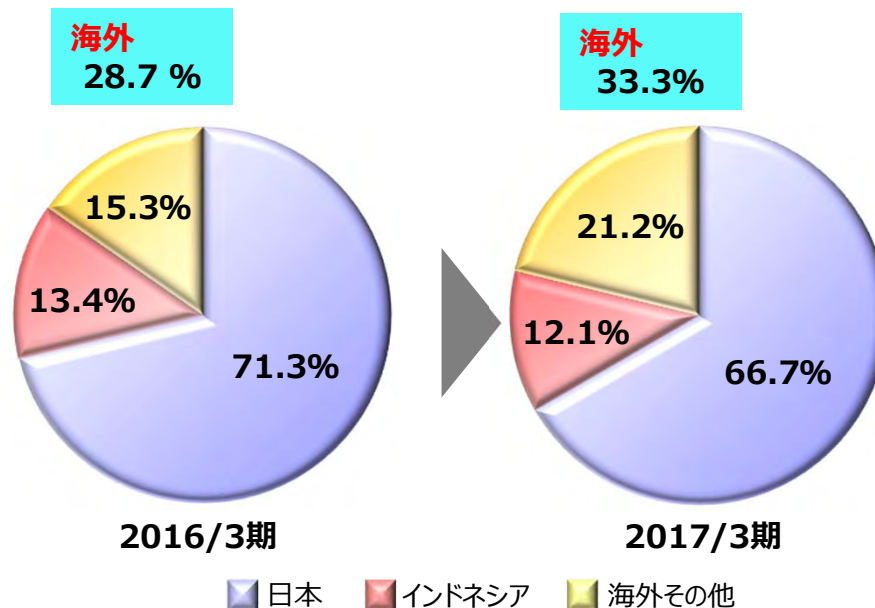
	通 期					
	2017/3期		2016/3期		増減額	同期比
	実績	対売上高	実績	対売上高		
営業利益	7,617	9.8%	6,594	8.8%	1,023	115.5%
日本	5,077	11.1%	4,704	10.7%	372	107.9%
インドネシア	925	5.0%	880	4.8%	44	105.1%
海外その他	1,614	12.3%	1,008	7.9%	605	160.0%

3-2.所在地別営業利益 同期増減額内訳

(単位：百万円)



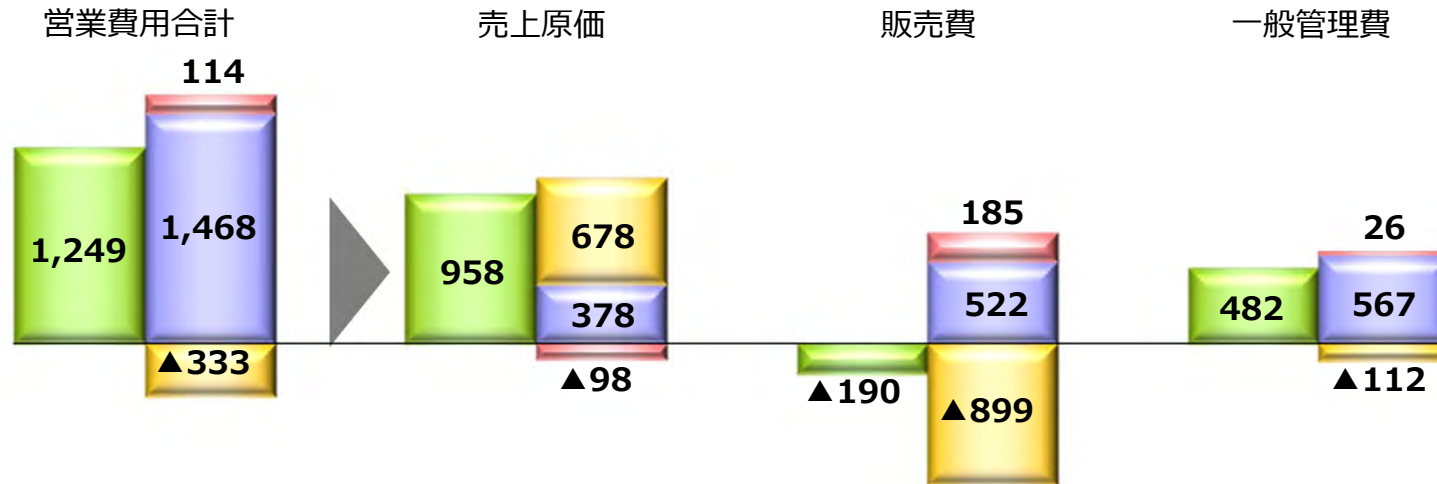
3-3.所在地別営業利益 同期構成比推移



(参考資料) 連結段階利益

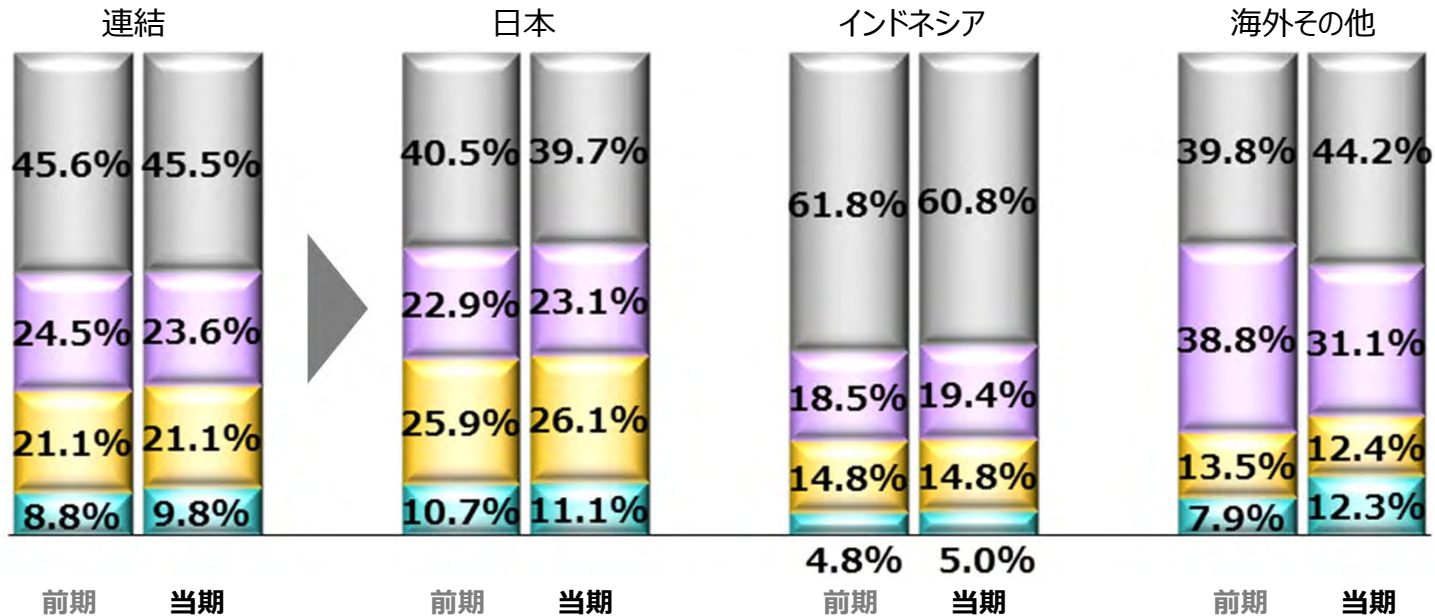
3-4. 営業費用実績 同期増減額内訳

■ 連結 ■ 日本 ■ インドネシア ■ 海外その他 (単位: 百万円)



3-5. 営業費用・営業利益 対売上高比率内訳

■ 売上原価 ■ 販売費 ■ 一般管理費 ■ 営業利益



(参考資料) 連結段階利益

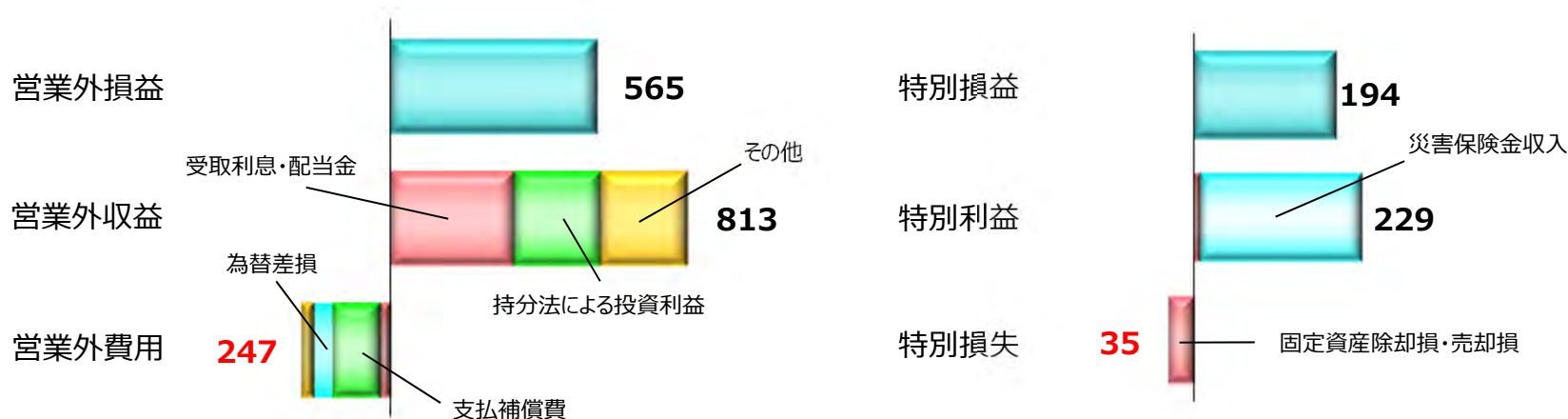
3-6. 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)

	通 期					
	2017/3期		2016/3期		増減額	同期比
	実績	対売上高	実績	対売上高		
営業外損益	565	0.7%	820	1.1%	▲ 255	68.9%
経常利益	8,183	10.6%	7,415	9.9%	768	110.4%
特別損益	194	0.3%	3,283	4.4%	▲ 3,089	5.9%
税金等調整前当期純利益	8,377	10.8%	10,698	14.3%	▲ 2,321	78.3%
法人税等	2,232	2.9%	2,380	3.2%	▲ 148	93.8%
当期純利益	6,144	7.9%	8,317	11.1%	▲ 2,173	73.9%
非支配株主に帰属する当期純利益	578	0.7%	1,934	2.6%	▲ 1,356	29.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,566	7.2%	6,383	8.5%	▲ 816	87.2%

3-7. 営業外損益・特別損益内訳

(単位：百万円)



2017年3月期 株式会社マダム(単体)及びPT Mandom Indonesia Tbk(連結子会社)の損益計算書

株式会社マダム

(単位：百万円)

	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	49,604	47,469	2,134	104.5%
売上原価	22,130	21,339	791	103.7%
原価率	44.6%	45.0%	-0.3P	—
販売費及び一般管理費	22,080	21,034	1,045	105.0%
営業利益	5,393	5,095	297	105.8%
営業外損益	758	843	▲ 85	89.9%
経常利益	6,151	5,939	212	103.6%
特別損益	▲ 24	▲ 479	455	5.1%
当期純利益	4,517	3,666	851	123.2%

■ 連結・単体 減価償却実施額・設備投資額

連結

(単位：百万円)

	2017/3期	2016/3期	増減額
減価償却実施額	3,165	2,919	246
設備投資額	3,309	3,725	▲ 416

マダム単体

(単位：百万円)

	2017/3期	2016/3期	増減額
減価償却実施額	2,138	1,862	275
設備投資額	2,012	2,346	▲ 333

PT Mandom Indonesia Tbk

現地通貨

(単位：百万Rp.)

	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	2,526,776	2,314,889	211,886	109.2%
売上原価	1,543,337	1,436,977	106,359	107.4%
原価率	61.1%	62.1%	-1.0P	—
営業利益	235,853	218,680	17,173	107.9%
当期純利益	162,059	544,474	▲ 382,414	29.8%

円換算

(単位：百万円)

	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	20,972	21,065	▲ 93	99.6%
売上原価	12,809	13,076	▲ 266	98.0%
原価率	61.1%	62.1%	-1.0P	—
営業利益	1,957	1,989	▲ 32	98.4%
当期純利益	1,345	4,954	▲ 3,609	27.1%

Rp.1 = ¥ 0.0083 Rp.1 = ¥ 0.0091